

==



==

== 全中連NET通信

==

∞∞∞ 2026.4.30 ∞∞

==

全国中小企業団体連合会（全中連）

==

〒101-0041

==

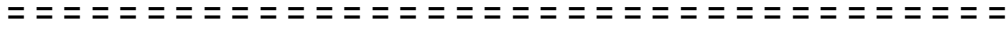
東京都千代田区神田須田町1丁目7-8

==

VORT 秋葉原IV 2F

==

TEL : 080-6582-2001



《目次》

第1回ブロック代表者会議開催される	2
吉田会長からのブロック代表者会議へ向けてのご挨拶	2
最近の主な動き	3
今後の主な日程	3

第1回ブロック代表者会議開催される

第1回ブロック代表者会議が4月17日（金）にZoomにて開催されました。

今回も、吉田忠智会長は参議院本会議開催中で出席できないため、会議へ向けてのメッセージをいただきました。（下段に内容を掲載）

会議では、報告事項として、ブロックでの活動についての報告があり、関東ブロックが4月10日に理事会を開催したことなどの報告がありました。

その後、協議事項にはいり、前年度の活動報告について意見が交わされました。ここで、従来の活動報告が、事業年度の4月からの1年間ではなく、6月末のブロック代表者会議(以前は「定期総会」)から1年間の活動報告として作成されていたことに対して、活動報告も事業年度に合わせるべきではないかとの意見が出されました。議論した結果、今後は事業年度に合わせて4月から翌年3月までの期間の活動報告として作成することとしました。収支報告についても意見が交わされ、会計監査に提出する報告書が了承されました。

続いて活動方針と予算について意見が交わされました。予算の作成に当たっては、昨年来議論されてきた単協の規模に応じた会費基準案をもとにブロックの会費を算定し、次回の会議までに予算案を提出することとしました。ブロック内での単協ごとの分担額については、ブロック内の事情に応じてブロックの判断に一任することなどが了承されました。

政策要望については、通勤手当を社会保険料の算定額から除外すべきであるという要望を、本年度も続けていくことが確認されました。そのほかに、現状では来日する外国人技能実習生の研修に費用がかかりすぎるために、費用の自己負担ができないために来日できなくなる例が多くなり、このままでは育成就労制度に変わっても制度の維持が困難になりそうなので、国策としての補助制度を設けてほしい、などの要望意見が出されました。今後、さらに要望意見を上げていただき、それらをまとめて本年度の要望書の作成に取り組んでいくこととしました。

吉田会長からのブロック代表者会議に向けてのご挨拶



全中連第1回ブロック代表者会議のご開催にあたり、心よりお慶び申し上げます。本日は急きょ本会議が入り、書面メッセージになり申し訳ありません。日頃より中小企業・小規模事業者の発展と地域経済の活性化にご尽力いただいております皆様に、深く敬意を表します。これまで、限られた財政状況の中でも活動を継続され、組織の維持・発展に向けた課題もあると伺いましたが、皆様のご尽力に感謝申し上げます。

また、昨年参議院選挙において、皆様のご支援のお陰で国政復帰を果たすことができました。厚くお礼申し上げます。

物価高騰が長期化し、エネルギー価格や原材料費の上昇が中小企業経営を直撃しております。加えて、中東情勢の緊迫化など国際情勢の不安定化が、我が国経済にも大きな影響を及ぼしております。このような中、賃上げの動きはあるものの、物価上昇に追いつかない実態があり、価格転嫁の円滑化や持続的な賃上げ環境の整備が喫緊の課題となっています。

国会においても、物価高対策、最低賃金の引上げ、インボイス制度の見直し、さらには食料品にかかる消費税の軽減など、国民生活と中小企業を守るための議論が続いております。こうした課題に対し、現場の声を踏まえた政策提言を行っていくことが、全中連の役割としてますます重要になっております。

本日の会議が、活動報告や方針の確認にとどまらず、今後の全中連のあるべき姿を共有し、次なる発展への一歩となることを心よりご祈念申し上げます。結びに、全中連並びに各ブロック・単協のさらなるご発展と、ご参集の皆様のご健勝・ご活躍をお祈り申し上げ、メッセージといたします。

2026年4月17日

全国中小企業団体連合会会長
参議院議員 吉田 ただとも

◎最近の主な動き

- 4月 10日 関東ブロック理事会〔東京〕
- 4月 17日 第1回ブロック代表者会議〔Zoom〕
- 4月 24日 近畿ブロック幹事会〔大阪〕
- 4月 28日 会計監査〔川崎〕

◎今後の主な日程

- 5月 19日 九中連代表者会議〔熊本〕
- 5月 21日 第2回ブロック代表者会議〔Zoom〕